

日々の祈り

2024年9月30日(月)~10月5日(土)

宮崎中部教会



<はじめに>

それぞれの日々の生活の中で、神さまに心を向け、御言葉を聞き、祈りをもって過ごしましょう。教会のために、兄弟姉妹のために、隣人のために、祈りを合わせましょう。

<使い方>

毎日の御言葉を、可能であれば声に出して、二回以上読んでみましょう。御言葉をじっくりと味わい、聖霊に導かれるまに、祈りの時をもちましょう。

<今週の祈りの課題>

- ・宮崎中部教会の一人一人が心を一つにして神さまに祈り、心からの礼拝をささげて歩いていくことができるように。
- ・代務者を送り出してくださる都城城南教会、また説教者を送ってくださる九州連合長老会、全国連合長老会の上に、いよいよ主の祝福があるように。
- ・一週間、全国の教会のそれぞれの祈りの課題と、伝道の働きを覚えて祈りましょう。

30日(月)

マタイによる福音書 28章 18~20節

イエスは、近寄って来て言われた。「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

昨日の主日礼拝の御言葉です。十字架の死と、復活の御業を成し遂げられ、わたしたちの罪と死に打ち勝たれたイエスさまが。天と地の一切の権能を授けられている、神の御子イエスさまが。「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」と宣言してくださいます。だから、わたしたちはイエスさまと共に、行って、一人でも多くの方に、すべての人々に、この救いの恵みを、福音を、告知らせていきたいのです。

1日(火)

イザヤ書 43章 4~5節

わたしの目にあなたは価高く、貴く／わたしはあなたを愛し／あなたの身代わりとして人を与え／国々をあなたの魂の代わりとする。恐れるな、わたしはあなたと共にいる。わたしは東からあなたの子孫を連れ帰り／西からあなたを集める。

神さまの御言葉は、必ず実現します。「光あれ」と言われれば、光を存在せしめる神さまの御言葉です。その御言葉で神さまは、「恐れるな、わたしはあなたと共にいる」と約束してくださいました。そして、その御言葉は、まことに神の御子イエスさまによって実現し、わたしたちは罪の赦しを与えられ、神さまの御許に立ち帰らされて、いつまでも神さまと共にいる者とされたのです。

2日(水)

ローマの信徒への手紙 8章 38~39節

わたしは確信しています。死も、命も、天使も、支配するものも、現在のものも、未来のものも、力あるものも、高い所にいるものも、低い所にいるものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。

わたしたちは、神さまの愛から、わたしたちを引き離すものは何もない、ということを確認することができます。キリスト・イエスによって示された神の愛、つまり、イエスさまの十字架の死と復活の御業は、神さまが、わたしたちをどこまでもお見捨てにならず、愛のためにどのような御業をも成し遂げてくださり、罪と審きの死からもわたしたちを救い出して、わたしたちと共にいてくださるお方だ、ということを示しているからです。

3日(木)

ヨハネの黙示録 21章 3~4節

そのとき、わたしは玉座から語りかける大きな声を聞いた。「見よ、神の幕屋が人の間にあって、神が人と共に住み、人は神の民となる。神は自ら人と共にいて、その神となり、彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のもの過ぎ去ったからである。」

終りの日、神さまは人と共にいて、すべてを新しくし、慰めと平和を与えてくださると約束してくださっています。しかし、すでに今この時から、わたしたちはその恵みに生き始めています。わたしたちは、聖霊を通して、天におられるイエスさまと共にあり、慰めと平和をいただきながら、この地を歩んでいるのです。

4日(金)

創世記 2章 7節

主なる神は、土(アダマ)の塵で人(アダム)を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった。

明後日の主日礼拝の御言葉です。宮崎中部教会の代務を務めてくださる、都城城南教会の岩住啓太牧師が御言葉を取り次いでくださいます。

神さまの命の息が、人を生かします。わたしたちも、教会も、神さまの息によって、聖霊によって、命を与えられ、生かされ、恵みを注がれて歩みます。

5日(土)

使徒言行録 1章 1~2節

テオフィロさま、わたしは先に第一巻を著して、イエスが行い、また教え始めてから、お選びになった使徒たちに聖霊を通して指図を与え、天に上げられた日までのすべてのことについて書き記しました。

明日の主日礼拝の御言葉です。使徒言行録は、イエスさまの十字架と復活、昇天の後、聖霊が弟子たちに降った出来事が記されています。そして、聖霊によって生まれ、導かれ、歩んで行く教会の歩みが語られているのです。わたしたちもまた、聖霊によって生まれ、導かれ、イエスさまの救いの恵みに生かされながら、また、この素晴らしい福音を告げ知らせながら、歩んでいくのです。

聖句:日本聖書協会『聖書 新共同訳』